

2024年2月28日

各位

JX石油開発株式会社

組織改正について

当社（社長：中原 俊也）の組織改正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 改正内容

組織の廃止は、2024年3月31日限り、組織の新設・移管・名称変更は、同年4月1日付です。

(1) 「e-テクノロジー・イノベーションセンター」の新設

石油・天然ガス開発事業で培った地下技術に加え、より広範な地球環境に係る革新的な技術の創造および事業実装を目指し、「e-テクノロジー・イノベーションセンター」を新設します。

(2) CCS<注1>事業に関する再編

サステナブル事業推進部海外 CCS 事業推進室を廃止し、国内 CCS 事業推進部を「CCS 事業推進部」に改称します。

(3) 本社管理部門の再編

監査部、HSE 統括部、企画部、総務部、国際法務部の所掌業務の一部を他部署へ移管するとともに、所掌業務の変更に伴い、監査部を「監査・内部統制部」に、HSE 統括部を「HSSE 部」に、国際法務部を「法務部」に改称します。

2. 改正理由

(1) 「e-テクノロジー・イノベーションセンター」の新設

当社が掲げる二軸経営<注2>を推進するためには、環境対応型事業に特有の技術・知見の獲得が不可欠であり、先が読めず、不透明な事業環境においては、既存の事業方針に縛られない発想で環境対応型技術を発掘し、研究開発を経て、事業実装へと成長させていく長期的な視点も必要となります。

新組織（「e-テクノロジー・イノベーションセンター」）は、既存事業とは独立した環境で技術開発に専念することで、技術革新および将来の成長事業の発掘を通じて当社の長期的な成長に貢献するとともに、国内外の大学など研究機関・コンソーシアムとの協業を最大限活用し、さらにベンチャー企業との連携による事業実装をも図ってまいります。

(2) CCS 事業に関する再編

国内および海外の CCS 事業に関わる情報を集約し、ステークホルダーおよび官公庁との窓口を一元化することを目指して、同機能を現国内 CCS 事業推進部に置き、同部を「CCS 事業推進部」に改称します。これに伴い、サステナブル事業推進部海外 CCS 事業推進室を廃止します。

(3) 本社管理部門の再編

各業務の目的および各部門の持つ機能を再定義し、親和性の高い業務を集約しつつ、各部の規模（業務と部員数）を平準化し、業務効率・就業管理・人材育成の質を向上させることを目的とするものです。

<注1> CCS: Carbon dioxide Capture and Storage の略。排出される二酸化炭素を回収し、地下に圧入・貯留する技術。

<注2> 二軸経営について: [J X 石油開発の理念体系 | 会社情報 | J X 石油開発 \(jx-group.co.jp\)](#)

以 上

別紙：組織図（2024年4月1日現在）

JX石油開発株式会社 組織図(2024年4月1日現在)

(Organization Chart of JX Nippon Oil & Gas Exploration Corporation, as of April 1, 2024)

